

# 国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

社会人選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
法学研究科	法学専攻	小論文 I (志望専修科目の基礎) 刑事法研究	不可

刑罰をどのように使っていくべきか、あなたの考えを論じてください。

# 国士舘大学大学院入学試験問題用紙

修士課程

社会人選考

研究科	専攻	試験科目	参考書等持込
法学研究科	法学専攻	小論文Ⅱ（志望専修科目の基礎）刑事法研究	不可

犯罪に対する捜査のあり方について、あなたの考えを論じてください。

# 令和8年度 国士舘大学大学院入学試験

## 出題の意図と採点のポイント

研究科名	法学研究科 法学専攻
試験期別	I期
試験区分	社会人選考
試験科目名	刑事法研究 I・II(小論文)

### ■出題の意図

刑事法に関する研究を進めていく能力や意欲を図るため、刑事司法に関する基本的なテーマである「刑罰」と「犯罪捜査」から出題した。

「刑罰」は、国家が行為責任に応じて科す害悪としての制裁であるという理解を前提に、罪刑法定主義や謙抑主義といった刑法の基本的な考え方を導いているとともに、刑事訴訟法において厳格な手続を要求しているなど、刑事司法全般に大きな影響を及ぼしているといえる。このような理解を示しながら、今後の「刑罰」のあり方についてどのように考えているかを問うたものである。

また、「犯罪捜査」については、刑事訴訟の目的である真相の解明に不可欠な役割を果たしている一方で、対象者の権利を侵害・制約する性質を有し、どのように「犯罪捜査」を進めていくかは慎重な検討を要する問題である。「犯罪捜査」について一面的な理解に陥らず、その積極面と消極面の両者を衡量しながら議論を展開することができるかを問うたものである。

### ■採点のポイント

小論文であるから、以下の点を採点のポイントとしている。

- ① 自らの考え（結論）は明示されているか
- ② 前提となっている知識に誤り（誤字・脱字含む）はないか
- ③ 理由付けは適切になされているか
- ④ 結論と理由とは対応しているか
- ⑤ 主体的に考える姿勢が示されているか